

令和3（2021）年5月28日

保護者の皆さまへ

大阪府立西成高等学校
校長 山田 勝治

新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みについて（連絡）

日頃は、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。
さて、保護者の方からの本校での新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みについてご質問がございましたので、あらためて説明させていただきます。

① 体育の授業・部活動中における感染拡大防止について

コロナウイルスの感染リスクが高いのは「屋内での運動活動」だと言われています。熱中症のリスクもあるので運動時はマスクを外すことを認めていますが、密にならないように、飛沫などが発生しないようにしています。また更衣室を分割して密を避ける、プールではコースの人員を減らし一方通行を取り入れるなどしてすれ違いをなくすなどの取り組みを行う予定です。

部活動については直前に公式戦等がある部活に対して、感染拡大防止措置を十分行うなかで「1日1時間まで」の活動を許可しています。

② 昼食時における感染拡大防止について

先日もお知らせしましたように、食堂内の飲食スペースを中心にアクリルボードを設置し、飲食時は「黙食」を行うよう求めています。また校内での飲食にはできる限り密にならないよう、食べた後はマスクを着用するよう求めています。

③ 授業時のマスク着用・教室の換気について

授業時には、マスクを着用するよう求めています。また教室の換気については窓側と廊下側の2カ所を開放し、常に換気が行われている状態にしています。各クラス入口に消毒スプレーを設置、登校時にはうがい・手洗いの声掛けを行っています。音楽や家庭科の授業では、学習内容の工夫により飛沫感染等が起こらないような対応を取っています。

さらに今後、冷房を使用する際には全熱交換器（空気交換器）を作動させ、常に教室内が換気される環境にします。

本校では、府教育庁ならびに本校学校医とも連携しながらコロナウイルス対応を進めているところですが、特に「体育・部活動」と「昼食時」での感染防止の取り組みに力を入れています。

先日もお伝えしましたように、これまで校内での感染はありません。生徒のみなさんが安心して学習できるよう、教職員一同これからも引き続き感染拡大防止に取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力よろしくお願い致します。